



【冬の植栽の様子】

令和3年（2021年）を振り返って

校長 長田 正浩

12月（師走）に入り、一日一日が過ぎるのが、さらに加速しているように感じます。今年も残りわずかです。令和3年元旦の初日の出を学校から見たのが（雲の隙間からではありませんでしたが・・・）、つい昨日のこのように思い出されます。

さて、今年は、コロナ禍の中、無観客ではありましたが、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、日本中いや世界中に感動を与えてくれました。また、秋季九州地区高校野球大会では、大島高等学校が準優勝するというビッグニュースが、私たち島人（しまんちゅ）に、感動と元気と勇気を与えてくれました。私の同級生のお子さんもお出場し活躍したことで、感動が何倍にも大きくなりました。甲子園で躍動する姿を、今から楽しみにしている一人です。

ところで、学校では、今年も新型コロナウイルスの影響を大きく受けた一年でした。行事を中止や延期にしたり、規模を縮小して実施したりするなど、いろいろな対応や工夫を求められた一年でした。中でも、修学旅行は、とても難しい判断でした。2度延期にし、来年2月上旬に奄美へ（6年生のみ1泊2日）行くよう再々計画しています。今は何とか実施できることを願っているところです。また、創立10周年記念事業も、すべて次年度に延期しました。さらに、今年度も運動会は、規模を縮小し午前中開催にしました。どちらも、来年は、盛大に実施できることを願っています。



今年、学校が大きく変わったことと言えば、4月から、GIGAスクール構想が、大きく前進したことです。GIGAスクール構想とは、全国の教育現場（学校）で、児童・生徒1人に1台のコンピュータと高速ネットワークを整備し、ICT端末を活用できるようにする国（文科省）が中心となって推進している大事業です。



早町小学校では、4月から全児童に、1人1台ずつタブレットを配付し、活用を始めました。最初は、朝の活動の時間等に、タイピングの練習をしたり、カメラ機能を使って調べ学習に用いたりするなど、基本的な操作から活用を始めました。それがおよそ8ヵ月過ぎた今では、タブレットを使って、自分の考えや友達の考えなどを伝え合ったり、プログラミングをしてペッパー君（ロボット）を動かしたりするなど、その腕前はかなり上達しています。また、タブレットドリルを使って、主体的に学力をつける学習の取組も進めています。さらに、6年生においては、家庭における通信環境を確認すること等を目的として、タブレット端末持ち帰りによるオンライン授業も実施しました。タブレット端末の活用は、課題もありますが、一つ一つクリアしながら、子どもたちが自分を高めたり、夢（なりたい自分）を実現したりする道具の一つとして活用する力を高めていきたいと考えています。今後とも本校の教育活動に御理解・御協力を賜りますようお願いいたします。

結びになりますが、皆様方にとりまして、令和4年（2022年）が素晴らしい年になりますよう御祈念申し上げます。よい年をお迎えください。



1月の 行事予定

1日(土)	(祝) 元日
10日(月)	(祝) 成人の日
11日(火)	始業式 PTA 朝の登校指導 PTA 役員会
13日(木)	家庭教育学級
14日(金)	漢字検定 PTA 評議委員会
15日(土)	青少年育成の日 やる気塾
16日(日)	ふるさと美化活動
17日(月)	PTA 朝の登校指導
18日(火)	鹿児島学習定着度調査 ~20日
19日(水)	移動図書(下学年)
20日(木)	B校時
21日(木)	移動図書(上学年)
25日(火)	全学年CRT 学力検査 ~26日
26日(水)	3年生クラブ見学
27日(木)	弁護士によるいじめ防止授業
28日(金)	B校時 喜界中学校入学説明会

造形砂場完成

1学期の学校評価で低学年部の職員より、「造形砂場があると児童が砂遊びをできるのですが。」という意見が出ました。長田校長が自分で作ってみるということで、砂場づくりが始まりました。建設業をされている榮PTA会長も手伝ってくださり、立派な造形砂場ができました。休み時間に主に低学年の子供たちが楽しく砂遊びをする姿が見られます。



学校もデジタルトランスフォーメーションその④



コロナウイルス感染拡大の第6波に備えて、学校が臨時休業になった場合でも授業ができるように、6年生がタブレット端末を持ち帰り、家庭と学校を結んで試験的にオンライン授業を行いました。6年担任の宮元教諭は、それぞれの家庭にいる児童のタブレット端末と教師用のパソコンを使って社会科の歴史の授業を行いました。特に違和感なく授業を進めることができました。「ロイロノート」というソフトを使い、明治維新の税制や徴兵制など調べたことをパソコン上でグループで一つにまとめ、発表しました。試行錯誤しながらですが、授業実践も確実にデジタルトランスフォーメーションが進んでいます。

スーパーへの社会科見学



11/24(水), 3年生が社会科見学でスーパーマーケットに行きました。お店のご厚意で、写真撮影も許可していただきました。まず、バックヤード、事務所、鮮魚コーナー、精肉コーナー、お惣菜コーナーの裏側等も見せていただきました。児童は、持参したタブレット端末で写真を撮っていました。次に、児童は売り場へ行き、お店の工夫を探しました。値札の大きさの違いや案内用の看板の設置などの工夫を見つけました。こちらでも写真を撮っていました。最後にお店の方が、店内の商品のレイアウトについて詳しく教えてくださいました。とてもいい見学になりました。



「人権の花運動」閉校式



11/26(金), 人権の花運動閉校式を行いました。児童の人権意識を高めるために、人権の花であるひまわりを植えたり、人権標語を書いたりするなど、様々なことに取り組んでできました。鹿児島地方法務局奄美支局及び奄美人権擁護委員協議会より感謝状を頂きました。今後も人権教育を一層推進していきます。

一人一研究授業



11/30(火), 2校時に海老原教諭が一人一研の授業を行いました。内容は、6年算数の比例の単元で、学習者用デジタル教科書、ロイロノート、タブレットドリルを活用した新しいスタイルの授業でした。児童は、落ち着いた雰囲気の中で、正多角形の1辺の長さとおよそ周りの長さについて関係式を見つけました。

次年度以降、外国語の授業も学習者用デジタル教科書やタブレットドリルを活用した授業を展開していく予定です。



豊原牧場見学



12/3(金), 1年生が豊原牧場へ見学に行きました。エミュ(ダチョウに似た鳥), ヤギや牛などにえさやり体験やだっこをさせていただきました。また, 大型のトラクターなどにも乗せていただき, 1年生は大喜びでした。豊原さんのご厚意で貴重な体験をさせて頂くことができました。

町役場・町図書館見学



12/7(火), 2年生が喜界町役場と喜界町図書館の見学に行きました。お忙しい中, 隈崎町長からお話を聞くことができました。次に議場を案内していただきました。町議会議員の方の椅子に座らせていただき, 児童は喜んでいました。その後, 町図書館へ移動し, 図書館司書の方に説明をしていただきました。

クリスマスプレゼントまでいただき, 嬉しそうに学校へ戻ってきました。



とびうおドリームプロジェクトプロジェクト



本年度から喜界町の小中学校は, 大島地区研究協力校としてキャリア教育の充実に取り組んでいます。本校では, その一環として, 『とびうおドリームプロジェクト』に取り組んできました。内容は, 越前和紙に夢を書いたり, 絵を描いたりした後, とびうおの形に折り, 届け交流するプロジェクトです。児童は思い思いに将来の夢をとびうおに書いて

きました。このとびうおを事務局のある長崎県の新上五島町ともう一つの事務局である東京の演劇集団風を送付しました。今後, どのような交流が始まるのかとても楽しみです。

